



<発行>
 南部合唱団
 連絡先：〒214-0022
 川崎市多摩区堰
 1-22-1-416
 TEL:044-833-6220

うた新が私達を 結びあう

団長 大井 かつ江

東日本大震災から一年三ヶ月余、今歴史は大きく動き出しました。被災地の復興復旧を早く、原発再稼働を許すな、消費税増税にストップを、沖縄基地にオスプレイの配備は認めない、など国民目録での声と行動が大きく広がっています。私たちは歌をもって

南部・うた新フォーラム

8月25日

こうした闘いに参加をし、音楽・文化を通し響き合い、共に豊かに生きて行こうと活動をしています。うたごえ新聞は「日本国憲法のこころ」を編集の礎として、全国の仲間の活動の中で、歌が様々な力を発揮し、そこで生まれたドラマを、紙面を通し伝え続けて

います。また広範な読者と協力共同の輪を広げ、広く音楽・文化の情報紙「うたごえ発ジャーマル」として発行されています。私たちは、毎号のうたごえ新聞の報道で、全国の仲間の活動の経験に学び、著名人からの熱いメッセージに勇気をもらい励まされています。それは同時に、私たちの思いや願いを、

毎週、確実に読者に伝えてくれているのです。読者は、運動を豊かにし新聞で結び合う、励まし合う仲間です。また、運動の良き理解者、支持者でもありません。団員の皆さん、是非周りの方に新聞を勧めてください。そして、南部合唱団を応援してください。さうして「友の会」の皆さん、是非うたごえ新聞の読者になって下さい。

読者のつどいをしたと思います。当日は、三輪純永編集長をお招きし、紙面には掲載しきれない取材のお話、編集の苦労などお話しして頂きます。読者の皆さんの意見交流、そして編集長に直接要望などを伝える機会にもしたいと思えます。また、南部合唱団の演奏や、ミニうたう会等も企画しています。是非ご参加下さい。

読み..まず自らが
 良く読みましょう
 つくり..どんな小さな
 取り組みでも記事を
 を送りましょう。
 広げる..いつでもどこ
 こでも誰にでも新聞
 を!

うた新フォーラム
 日 時 8月25日
 (日) 14時~
 会場 品川区旗
 の台文化センター予
 定
 参加費 500円

現在、180名を超える読者の皆さんに、南部合唱団から新聞をお届けしています。なかなか今まで読者同士の交流をもつ機会がありません。うたごえ新聞「うたごえ発ジャーマル」を開催し、

文中、日本のうたごえ全国協議会、舟橋うたごえ新聞読者拡大部長の訴えを引用しました。同封の文書を合わせてご覧下さい。



うたごえ新聞公式ホームページより